



はやかわ
早川 貴光 議員



誰もが住みやすい佐野市にする取り組みについて

Q 性的少数者のカップルをパートナーとして公認するパートナーシップ宣誓制度に取り組み意義について伺いたい。

A 市民生活部長

佐野市人権教育・啓発推進基本計画の基本理念に基づき、市民一人一人がお互いの人権を尊重し、共に生きることのできる社会の実現を目指すことにあると考えています。

本市が、一方または双方が性的マイノリティーである2人の関係を認めることで、悩みや生きづらさを軽減するとともに、市民や事業者の皆様性の多様性に対する理解が広がり、誰もが自分らしく生きられる社会の実現に近づくことを期待しています。

その他の質問

☆若者に対する市の取り組みについて



すがわら
菅原 達 議員
(公明党議員会)



地の利を生かした安全・安心な拠点づくりについて

Q 安全、安心な拠点は、単に災害時の物流拠点としての役割にとどまらず、ライフラインの継続性と事業の継続性までも担保するものであり、本市が有する地の利に加え、エネルギー供給の自立化としての自治体PPSや、バイオマス発電等による電源の継続的確保、石油備蓄等エネルギーのインフラの確保などにより、災害時に安全、安心な拠点となり得るものと考えているが、いかがか。

A 市長

災害時においても、エネルギーインフラも含めたライフラインの継続性が担保されることは、安全、安心な拠点づくりに必要不可欠なものであると認識しています。

国や県、関係機関との連携を深めながら、本市の恵まれた地域特性を生かした安全、安心な拠点づくりを進めていきたいと考えています。

その他の質問

☆危機管理型水位計について
☆犬伏街道など市街地の渋滞緩和について
☆手話通訳者の育成支援について

議会中継・録画配信をしています

定例会(2月・6月・9月・12月)、臨時会は市議会ホームページでライブ中継をしているほか、録画配信をしています。
左のQRコードからご覧ください。

こちらから
ご覧になれます

